

特定非営利活動法人 **RDA Japan**  
2010年度の事業報告・2011年度の事業計画

**【 総会資料 】**

総会日時：2011年5月28日（土）16時～18時

総会会場：スター貸会議室秋葉原

東京都千代田区神田佐久間町3-21-5 東神田ビル3階

RDA Japan事務局所在地  
東京都板橋区坂下1-36-7-103  
電話 080-6519-7818  
Eメール rda@rdajapan.com

## 【謝意】

3月11日に発生しました「東日本大震災」は未曾有の地震津波災害となりました。その犠牲になられた方々に深く哀悼の意を表し、すべての被災者の皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

2010年7月は、ユニット会議を岩手のパカポコクラブで開催いたしました。佐々木牧場のご協力の下で実際のレッスンを見学し、8ユニット間で闊達な意見交換が行われました。また同時に、作業療法士による講習会も並行して開催され、各ユニットの情報交換や問題点の提起などがなされました。

2010年12月には、近年注目されている発達障害をテーマに、青山学院大学の教授で小児科医でもある古荘純一先生をお招きし、障がい者乗馬の現場に係わる方を対象にRDA横浜のご協力の下、講習会を開催いたしました。これは藤澤和雄調教師1000勝記念「乗馬と発達障害について考える by NARHA & RDA Japan」と銘打ち、昨年より始まった、障害者乗馬活動団体の連携、協働を意識したものでもありました。米国グリーンチムニーズのスタッフでNARHAのインストラクターである木下美也子氏からも講演戴き、午後からは、馬場で実際の障がい者乗馬レッスンを見学いたしました。

RDA Japanの活動の柱でもあるユニット間の連携、今後の障がい者乗馬の国内普及を見据えた各活動団体との連携と、円滑なコミュニケーションがなされた年度であったと振り返ります。

この震災で多くの馬もその命を失いました。いつも私たちに希望と笑顔を与えてくれた馬たち。《Happy People Make Happy Horses》この言葉を決して忘れることなく、2011年度も馬と一緒にこの活動を続けまいります。

2010年度に賜りました皆さまの篤いお心に感謝申し上げます、あらためて今年度も皆さまの温かいご支援とご協力を賜れますよう、お願い申し上げます。

本日の定例総会の場がもてましたことを重ねて御礼申し上げます。

## 【設立よりご寄付をいただいた企業、団体様名】

株式会社 エヌケイケイ    カバロ東京    株式会社 カンバセッション アンド カムパニー  
北澤商事 有限会社    株式会社 クリニコ    グレートブリテンササカワ  
ゴールドマンサックス証券 株式会社    財団法人 笹川スポーツ財団  
ジェーシーアール 株式会社    乗馬ライフ (オーシャンライフ株式会社)  
財団法人 損保ジャパン記念財団 (旧安田火災記念財団)    大日本住友製薬 株式会社  
東京大崎ロータリークラブ    社団法人 東京倶楽部    社団法人 東京青年会議所  
東京都共同募金会    東京マリンロータリークラブ    凸版印刷 株式会社  
財団法人 日韓文化交流基金    日本ケミカルリサーチセンター 株式会社  
日本馬主協会連合会    日本エンタープライズ 株式会社  
独立行政法人 日本スポーツ振興センター    日本郵政公社    ハートランド牧場  
株式会社 ハウフルズ    バキュームモールド工業 株式会社  
バキュームモールド販売 株式会社    有限会社 ピアッフエ    東関東ホースパーク  
独立行政法人 福祉医療機構    株式会社 不動産投資研究所    メリアルジャパン 株式会社  
モルガンスタンレー証券 株式会社    財団法人 ヨネックススポーツ振興財団  
リーバイストラウスジャパン    財団法人 日本社会福祉弘済会    株式会社 リズメディア  
(五十音順、敬称略、個人名は省いております)

## 【目次】

■ 次 第	1
■ 2010 年度の役員名簿	2
■ 2010 年度 事業報告に関する件	
年度総括	3
総会、理事会の開催状況	4
2010 年度事業報告一覧	5
■ 2010 年度 会計および監査報告に関する件	
2010 年度 収支決算書	10
事業収支明細書（その 1）	12
)	
事業収支明細書（その 1 1）	15
2010 年度 財産目録	16
監査報告書	17
■ 2011 年度 事業計画に関する件	
2011 年度の基本方針（案）	18
2011 年度事業計画（案）	19
■ 2011 年度 予算計画に関する件	
2011 年度 収支予算書（案）	23

■ 次 第

1. 開会
2. 総会成立要件の確認
3. 理事長挨拶
4. 議長、書記および議事録署名人の選出
5. 議題審議
  - (1) 第1号議案 2010年度 事業報告に関する件
  - (2) 第2号議案 2010年度 会計および監査報告に関する件
  - (3) 第3号議案 2011年度 事業計画に関する件
  - (4) 第4号議案 2011年度 予算計画に関する件
6. 閉会挨拶
7. 閉会

■ 2010年度の役員名簿

理事長 近藤 誠司  
副理事長 竹田 謙一

理事 浅利 和人、河合 正人、五味 静子、土谷 麻紀  
富永淳子、中田 順寿、秦 寛、林原 千夏  
伴 加奈子、横山 章光

広報委員会 担当 伴 加奈子  
ユニット委員会 担当 秦 寛  
育成・教育委員会 担当 竹田 謙一、 林原 千夏  
財務確保の為の委員会 担当 近藤 誠司、 竹田 謙一  
事務 担当 五味 静子

監 事 村岡 章

(理事 12名 監事 1名)

外部評価委員 滝坂 信一  
柏村 文郎  
津田 望  
楠瀬 良  
渡辺 廣人

(敬称略)

**（第1号議案）****■ 2010年度 事業報告に関する件****【年度総括】**

2010年度も皆さまからのあたたかいご支援とご協力をいただき、たくさんの事業を無事に遂行することができました。あらためて御礼を申し上げます。

7月には岩手パカポクラブで第4回ユニット会議を開催しました。佐々木牧場のご協力の下、障害者乗馬レッスンを見学し、質疑応答や情報交換が、8ユニットの代表者間でなされました。同時に作業療法士である林原千夏先生の講習会も開かれ、より安全で効果的な乗馬について再確認しました。

12月には横浜にて、RDA Japan 主催の藤澤和雄調教師 JRA1000 勝記念『乗馬と発達障害について考える by NARHA & RDA Japan』講習会が開催され、23名の参加者がありました。講師には発達障害がご専門である青山学院大学教授、小児科医の古荘純一先生、NARHA インストラクターの木下美也子氏、お茶の水女子大学やまびこ保育園勤務の金子明日香氏、をお迎えし、また、RDA Japan のユニットであります RDA 横浜の野口インストラクターによる活動報告等、有意義な講演を戴きました。これは、昨年11月に行われたシンポジウム「日本での、障害者乗馬の発展を考える」を受けたものです。今後、国内で障害者乗馬活動をするにあたって、各障害者乗馬関係団体の連携、協働は至近の目標と言えるでしょう。

横浜の講習会翌日12月5日には、公益社団法人 Knots 主催 りぶ・らぶ・あにまらずシンポジウム2010「子ども達の無限の可能性と明るい未来を取り戻すために～動物介在療法と子ども達の心の危機管理」のシンポジウムに共催・参画させていただきました。

また、例年事業として根付きつつある『写真コンテスト』『ボランティア表彰』に今年度も【藤澤賞】を設けることができました。各現場の要請により、人材交流も行われました。

今年度も障害者乗馬の安全で正しい普及ができたと総括いたします。

2010年度に実施いたしました主な事業は、次の通りです。

**<普及・啓発事業>**

- 会報の発行
- ガイドブックの頒布
- リボンマグネットの頒布
- ホームページの充実と有効活用
- 人材交流
- クリスマスカードの発送
- 写真コンテスト
- ボランティア表彰制度
- ユニット会議支援
- ユニット認定
- シンポジウム
- パンフレットの作成

**<人材育成事業>**

- 講習会
- インストラクター資格更新手続き

## 【総会、理事会の開催状況】

### ◆ 総会

日時：2010年4月24日（土） 午後1時から  
場所：新宿リバティールビル 701会議室（東京都港区新橋3丁目8-8）  
出席数：132名（内、委任状提出者123名／議決権を有する会員数144名）  
議長：近藤誠司 書記：五味静子 議事録署名人：浅利和人、竹田謙一  
審議事項：  
1. 2009年度事業報告に関する件  
2. 2009年度会計報告および監査報告に関する件  
3. 2010年度役員承認に関する件  
4. 2010年度事業計画に関する件  
5. 2010年度予算計画に関する件  
審議結果：全審議事項について満場一致で可決されました。

### ◆ 理事会

※すべての理事会は、理事出席数及び委任状から議事成立の条件を満たし開催しています。

#### 2010年度 第1回理事会

日時：2009年4月24日（木） 午後3時から  
場所：新宿リバティールビル 701会議室（東京都港区新橋3丁目8-8）  
出席理事：浅利、五味、近藤、竹田、富永、秦、林原、伴  
委任状：2通（河合、横山） オブザーバー：恵澤氏、金森（会計）  
議長：近藤誠司 書記：五味静子 議事録署名人：浅利和人 竹田謙一  
審議事項： 1. 2010年度事業に関する件（事業予定と役割分担）  
2. 次回理事会の開催について  
3. その他

#### 2010年度 第2回理事会

日時：2010年10月2日（土） 午後1時から  
場所：ルノアール貸会議室プラザニュー八重洲北口店 3F2号室（中央区八重洲1-7-4矢満登ビル）  
出席理事：五味、近藤、竹田、林原、富永  
委任状：4通（浅利、中田、秦、伴）  
議長：近藤誠司 書記：五味静子 議事録署名人：竹田謙一、林原千夏  
審議事項： 1. 2009年度上半期事業報告および今後の事業について  
2. 12月の講習会について  
3. RDAインストラクター資格について  
4. その他  
5. 2009年度上半期会計報告  
6. 次回理事会の開催について

### ◆ メーリングリスト

理事会を補足するために、全ての役員（理事12名、監事1名）のメールアドレスを登録した「理事のメーリングリスト」を設置しており、2010年度も合計362通にもものぼる活発な意見や情報の交換をしました。このメーリングリストによって、全ての役員がそれぞれの意見やさまざまな情報を瞬時に共有することで、役員から適切な意見提出にもつながりました。

## 1. 普及・啓発事業

### ① 事業名：会報「RDA Japan News」の発行

内 容：RDA Japan 活動の広い周知と理解を求めること、そして各地域組織の情報交換を目的に、会報を季刊1日付で発行しました。毎号450部印刷。

活動予定や報告以外にも、会員の近況を知らせる手紙などを掲載しました。

なお、「事業収支明細書（その1）」における各号の発送数は、RDA Japan 会員および医療、福祉、教育、馬事などの関係者に送付した数で、それ以外にもユニット支援として情報提供の一環で各ユニットに必要な数ずつ、またイベントなどで不特定者に配布しました。

実施日：2010年5月1日、2010年8月1日、2010年11月1日、2011年2月1日 計4回

従事者の人数：3名

受益対象者の範囲：RDA Japan 会員およびRDA Japan の活動に関係する団体や個人

受益対象者の人数：450名（印刷部数に同じ）

支出額：81,866円（12ページの「事業収支明細書（その1）」を参照）

### ② 事業名：「RDA活動のためのガイドブック」の頒布

内 容：2005年度に日本郵政公社様のご支援をいただいて制作した「RDA活動のためのガイドブック」を頒布する事業を継続実施しました。

実施日：通年

従事者の人数：2名

受益対象者の範囲：不特定

受益対象者の人数：多数

支出額：1,100円（12ページの「事業収支明細書（その2）」を参照）

### ③ 事業名：リボンマグネットの制作と頒布

内 容：“リボンマグネット”は社会貢献活動の新しい形で、“リボンマグネット”の売上がチャリティ活動に充てられ、その活動を支援する証として車に貼るといふものです。

2006年度に「東京大崎ロータリークラブ」様のご寄附としていただきました。

頒布価格は1枚1,000円。ユニットには400円で卸し、頒布価格との差額600円はユニットの活動資金として活かしてもらいます。

実施日：通年

従事者の人数：2名

受益対象者の範囲：不特定

受益対象者の人数：多数

支出額：0円（12ページの「事業収支明細書（その3）」を参照）

### ④ 事業名：ホームページの充実と有効活用

内 容：2008年10月にホームページをリニューアルしました。装いも一新し、情報をリアルタイムでお伝えできるようにいたしました。会報もこのホームページ上からダウンロードできるようになり通信経費の削減にもなりました。多くの方に愛されるホームページを目指して参ります。

実施日：通年

場 所：インターネット利用

従事者の人数：3名

受益対象者の範囲：RDA の活動に関心がある人

受益対象者の人数：多数

支出額：26,105円（13ページの「事業収支明細書（その4）」を参照）



**⑤ 事業名：障がい者乗馬を行いたい団体・個人等への人材交流**

内 容：全国各地の障害者乗馬を始めたい団体や、より効果的な乗馬を目指す団体などへ、医療関係者やインストラクターなどの人材の紹介や、助言、支援を行うことで、RDA 活動の普及・啓発をいたしました。

実施日：通年

場 所：全国各地

従事者の人数：10名

受益対象者の範囲：RDAの活動に関心がある人

受益対象者の人数：多数

支出額：167,889円（13ページの「事業収支明細書（その5）」を参照）

**⑥ 事業名：クリスマスカードの送付**

内 容：世界各国の関係団体および有識者などとコミュニケーションを図ることを目的に、クリスマスカードを送付しました。

実施日：2010年12月

従事者の人数：2名

受益対象者の範囲：世界各国のRDA関係者

受益対象者の人数：26通（送付数）

支出額：8,700円（13ページ「事業収支明細書（その6）」を参照）

**⑦ 事業名：第5回 RDA Japan 写真コンテスト**

内 容：障がい者乗馬の活動現場において、その日々の活動や競技会、イベントなどで記録した写真も数多くあり、また、記録の意義を超えて「馬上の笑顔の記憶」として芸術的な作品も多く見受けられます。そこで、2010年度も第5回目となる「RDA Japan 写真コンテスト」を開催し、多数の作品をご応募いただきました。

【藤澤賞】 佐々木芳久 様（岩手県）「雪なんてへっちらさ！」

【RDA Japan 賞】 宮坂和磨 様（栃木県）「ケンガと仲間たち」

【特別賞】 吉村純子 様（神奈川県）「レッスン」

**<審査員>**

中村義久カメラマン、近藤誠司理事長、竹田謙一副理事長

実施日：2010年11月～2011年1月

従事者の人数：6名

受益対象者の範囲：日本国内で障がい者乗馬に関わる人

受益対象者の人数：多数

支出額：19,825円（14ページの「事業収支明細書（その7）」を参照）

## ⑧ 事業名：ボランティア表彰制度

内 容：障がい者乗馬の立役者とも言えるボランティアさん、馬に感謝の気持ちをこめて表彰状を贈る制度です。

受賞者・受賞対象馬は、以下の通りでした。

## 【藤澤賞】

<ボランティア部門>

後藤隆之輔様 RDA たま（神奈川県）ご推薦

<馬部門>

アカ号（道産子：梶岡牧場） パカポコ山口（山口県）ご推薦

実施日：2010年11月～1月

従事者の人数：5名

受益対象者の範囲：日本国内で障がい者乗馬に関わる人

受益対象者の人数：多数

支出額：2,650円（14ページ「事業収支明細書（その8）」を参照）

## ⑨ 事業名：ユニット会議支援

内 容：ユニット（ベースユニット、ユニット、準ユニット）への支援として情報提供などを行いました。また、2010年度は7月にユニット会議をユニットの一つである岩手県のパカポコクラブにて行い、会議のみならず実際の乗馬会、勉強会などを行いました。

今後のRDA Japanはユニットの協力、関係強化なくしてありえません。会議では忌憚のない意見が交わされ、今後のRDA Japanの運営上、大変有意義な会議となりました。

2010年度（登録有効期間3年）に登録しているユニットは以下の通りです。

RDAちくだい（北海道帯広市）

パカポコ・クラブ（岩手県一関市）

RDA宇都宮（栃木県宇都宮市）

ハロー・ヒポ（群馬県松井田町）

北区さわやかポニークラブ（東京都北区）

とっぽの会足立ポニークラブ（東京都足立区）

RDA横浜（横浜市都筑区）

RDAたま（横浜市青葉区）

山口県障がい者乗馬の会（山口県宇部市）

<以上、ベースユニット3団体、準ユニット6団体>

実施日：通年

場 所：岩手県パカポコクラブ、他

従事者の人数：6名

受益対象者の範囲：ユニットの会員

受益対象者の人数：多数

支出額：522,916円（14ページの「事業収支明細書（その9）」を参照）

⑩ 事業名：ユニット認定

内 容：新規に RDA ユニットに加入を希望する団体の活動状況を視察し、ユニット認定を行う他、認定期間の 3 年を経過した団体に対しては継続手続きを行いました。

実施日：通年

従事者の人数：4 名

受益対象者の範囲：ユニット加入希望団体

受益対象者の人数：多数

支出額：1,545 円（15 ページの「事業収支明細書（その 10）」を参照）

⑪ 事業名：シンポジウム

内 容：RDA 活動普及のためのシンポジウムとして、社団法人 Knots 主催の「りぶ らぶ あにまらずシンポジウム 2010— 子ども達の無限の可能性と明るい未来を取り戻すために～動物介在療法と子ども達の心の危機管理」の共催。準備段階より参画し、当日のシンポジウムでは RDAJapan 理事が司会を勤めました。

実施日：未定

受益対象者の範囲：RDA 活動や動物介在療法に興味のある方

受益対象者の人数：多数

支出額：0 円

⑫ 事業名：パンフレットの作成

内 容：RDA 活動の普及のためパンフレットを作製中です。障がい者乗馬に興味ある方を対象に簡単で気軽に読めるパンフレットへと、2011 年度中にリニューアルを致します。

実施日：通年

従事者の人数：5 名

受益対象者の範囲：RDA 活動に興味のある方

受益対象者の人数：多数

支出額：0 円

## (2) 人材育成事業

① 事業名：講習会「乗馬と発達障害について考える by NARHA & RDA Japan」

内 容：藤澤調教師から頂戴したご寄付で、発達障害をテーマとした講習会を横浜で開催いたしました。心理学の先生による発達障害の講義、障害者乗馬インストラクターによる実馬を使ったレッスンを行いました。NARHA のインストラクターと RDA のインストラクターが指導にあたり、流派の垣根を越えた意見の交換がなされました。

実施日：2010年12月4日

場 所：横浜

従事者の人数：10名

受益対象者の範囲：講習会参加者とその指導を受ける人

受益対象者の人数：多数

支出額：223,572円（15ページの「事業収支明細書（その11）」を参照）

② 事業名：インストラクター資格更新手続き

内 容：RDA Japan 認定「RDA インストラクター資格」取得者の資格更新手続きを行います。『ログブック』を提出していただき、資格認定委員会が審査を行い、再認定手続きをします。2010年度は更新該当者がおりませんでした。

実施日：通年

従事者の人数：7名

受益対象者の範囲：RDA Japan 認定インストラクターとその指導を受ける人

受益対象者の人数：多数

支出額：0円

(第2号議案)

■ 2010年度 会計および監査報告に関する件

(2010年4月1日～2011年3月31日)

科 目	予算額	決算額 (単位: 円)		備 考
I. 収入の部				
1. 会費収入				注 1
正会員費	300,000	294,000		注 2
賛助会費	40,000	40,000	334,000	
2. 寄付金収入				
寄付金収入	400,000	35,000		
物品による寄付	0	0	35,000	
3. 補助金収入				
民間助成金収入	100,000	0	0	
4. 事業収入				
(1) 啓発・普及事業				
会報の発行	0	0		
ガイドブックの頒布	200,000	18,640		
リボンマグネット	10,000	9,360		
HPの充実と有効活用	0	0		
人材交流、助言、指導、支援	0	0		
クリスマスカードの発送	0	0		
写真コンテスト	0	0		
ボランティア表彰制度	0	0		
ユニット会議支援	0	0		
ユニット認定	0	0		
一般向けシンポジウム	0	0		
パンフレットの作成	0	0		
(2) 人材育成事業				
講習会	250,000	69,000		
インストラクター資格更新手続き	9,000	0	97,000	
5. 雑収入				
雑収入	0	0		
受取利息	2,000	1,062	1,062	
当期収入合計(a)	1,661,000		467,062	
前期繰越金収入	5,326,601		5,469,535	
収入合計(b)	6,987,601		5,936,597	

注 1 正会員 @3,000円×98名

注 2 賛助会員 @1,000円×40口

科 目	予算額	決算額	(単位：円)	備 考
II. 支出の部				
1. 運営支出				
会議費	80,000	38,640		
通信費	200,000	84,773		
交通費	500,000	242,750		
宿泊費	50,000	5,980		
消耗品費	50,000	10,350		
印刷費	10,000	0		
専門家への相談、依頼費	100,000	63,000		
慶弔費	10,000	0		
租税公課	120,000	93,400		
運営事務謝金	240,000	240,000		
諸会費	60,000	45,429		
広告費	0	30,000		
什器備品費	0	0		
支払手数料	40,000	1,626	855,948	
4. 事業支出				
(1) 啓発・普及事業				
会報の発行	150,000	81,866		
ガイドブックの頒布	8,000	1,100		
リボンマグネット	1,000	0		
HPの充実と有効活用	100,000	26,105		
人材交流、助言、指導、支援	500,000	167,889		
クリスマスカードの発送	10,000	8,700		
写真コンテスト	20,000	19,825		
ボランティア表彰制度	14,000	2,650		
ユニット会議支援	600,000	522,916		
ユニット認定	200,000	1,545		
一般向けシンポジウム	100,000	0		
パンフレットの作成	30,000	0		
(2) 人材育成事業				
講習会	900,000	223,572		
インストラクター資格更新手続き	10,000	0	1,056,168	
3. 予備費				
予備費	2,114,601		0	
当期支出合計(c)	6,987,601		1,912,116	
当期収支差額(a)-(c)	▲5,326,601		▲1,445,054	
次期繰越金収支差額(b)-(c)	0		4,024,481	

事業収支明細書 (その1)

事業名：会報「RDA Japan News」の発行

(単位：円)

科 目	決算額	備 考
I. 収入の部		
—	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. 消耗品費	13,346	
2. 通信費	67,560	
3. 印刷代	960	
支出合計(b)	81,866	
収支差額(a)-(b)	▲ 81,866	

<発行号数と通信費の内訳>

第64号 17,920円 245通 (国内244通、海外1通)

第65号 15,920円 200通 (国内199通、海外1通)

第66号 16,720円 207通 (国内206通、海外1通)

第67号 16,640円 209通 (国内208通、海外1通)

事業収支明細書 (その2)

事業名：「RDA活動のためのガイドブック」の頒布

(単位：円)

科 目	決算額	備 考
I. 収入の部		
1. 頒布	18,000	9冊
2. 送料	640	
収入合計(a)	18,640	
II. 支出の部		
1. 通信費	1,100	
支出合計(b)	1,100	
収支差額(a)-(b)	17,540	

事業収支明細書 (その3)

事業名：リボンマグネットの頒布

(単位：円)

科 目	決算額	備 考
I. 収入の部		
1. 頒布	9,200	@1,000円×4枚、@400円×13枚
2. 送料	160	
収入合計(a)	9,360	
II. 支出の部		
1. 通信費	0	
支出合計(b)	0	
収支差額(a)-(b)	9,360	

事業収支明細書 (その4)

事業名：ホームページの充実と有効活用

(単位：円)

科 目	予算額	備 考
I. 収入の部		
—	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. HP更新費用	26,000	
2. 支払手数料	105	
支出合計(b)	26,105	
収支差額(a)-(b)	▲26,105	

事業収支明細書 (その5)

事業名：障がい者乗馬を行いたい団体・個人等への人材交流、助言、指導、支援

(単位：円)

科 目	予算額	備 考
I. 収入の部		
1. 委託費	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. 交通費	109,520	
2. 諸謝金	57,500	
3. 宿泊費	0	
4. 通信費	240	
5. 印刷費	0	
6. 支払手数料	629	
支出合計(b)	167,889	
収支差額(a)-(b)	▲167,889	

事業収支明細書 (その6)

事業名：クリスマスカードの送付

(単位：円)

科 目	決算額	備 考
I. 収入の部		
—	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. 消耗品費	5,900	クリスマスカード代
2. 通信費	2,800	
支出合計(b)	8,700	
収支差額(a)-(b)	▲8,700	



事業収支明細書 (その7)

事業名：第4回 RDA Japan 写真コンテスト

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部		
—	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. 通信費	3,420	
2. 消耗品費	6,405	
3. 諸謝金	10,000	
支出合計(b)	19,825	
収支差額(a)-(b)	▲ 19,825	藤澤調教師からの寄付金を充当

事業収支明細書 (その8)

事業名：ボランティア表彰制度

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部		
—	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. 通信費	2,650	
2. 消耗品費	0	
支出合計(b)	2,650	
収支差額(a)-(b)	▲ 2,650	藤澤調教師からの寄付金を充当

事業収支明細書 (その9)

事業名：ユニット会議支援

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部		
—	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. 通信費	0	
2. 消耗品費	0	
3. 会議費	8,840	
4. 交通費	444,094	
5. 印刷費	1,820	
6. 宿泊費	68,162	
支出合計(b)	522,916	
収支差額(a)-(b)	▲ 522,916	

事業収支明細書 (その10)

事業名：ユニット認定

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部		
—	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. 通信費	1,440	
2. 消耗品費	105	
支出合計(b)	1,545	
収支差額(a)-(b)	▲ 1,545	

事業収支明細書 (その11)

事業名：講習会

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部		
1. 受講料	69,000	参加者 23 名
収入合計(a)	69,000	
II. 支出の部		
1. 講師謝金	50,000	
2. 会場借馬料	21,120	
3. 会議費	27,109	
4. 保険料	5,040	
5. 交通費	77,850	
6. 宿泊費	18,400	
7. 消耗品費	4,463	
8. 通信費	2,980	
9. 印刷費	2,610	
10. スタッフ謝金	14,000	
支出合計(b)	223,572	
収支差額(a)-(b)	▲ 154,572	藤澤調教師からの寄付金を充当

■ 2010年度 財産目録 (2011年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額			備 考
I. 資産の部				
1. 流動資産				
現金 (1)	8,920			
現金 (2)	27,190			
銀行預金	3,309,693			注 1
郵便貯金	678,678			
流動資産合計		4,024,481		
2. 固定資産				
固定資産合計	0	0		
3. その他の資産				
什器備品	375,330			注 2
電話加入権	53,340			取得原価
書籍 (ガイドブック)	2,220,000			注 3
リボンマグネット	330,000			注 4
その他の資産合計		2,978,670		
資産合計			7,003,151	
II. 負債の部				
1. 流動負債	0			
2. 固定負債	0			
3. その他の負債	0	0		
負債合計			0	
正味財産			7,003,151	

注 1 普通預金 東京三菱銀行広尾支店

注 2 電話機 40,000 円 (取得原価)

ビデオカメラ 104,790 円 (取得原価)

プロジェクタ 44,940 円 (取得原価)

パソコン 185,600 円 (取得原価)

注 3 @2,000 円 (在庫数は 1,110 冊)

注 4 @1,000 円 (在庫数は 330 枚)

■ 監査報告書

私どもは、特定非営利活動法人 RDA Japan 定款第 50 条の規定に基づき、2010 年度の事業報告書、収支決算書の監査をした結果、いずれも適正かつ正確に執行されていたことを認めます。

2011年 5月28日

特定非営利活動法人 RDA Japan

監事 村岡 章  
(自書) 村岡 章  印

**(第4号議案)**

**■ 2011年度 事業計画に関する件**

**【基本方針 (案)】**

前年度の事業をより確かなものとするために、2011年度も4委員会を効果的に機能させてまいります。4委員会とは「広報委員会」「ユニット委員会」「育成・教育委員会」「財源委員会」です。限られた人員で事業を推進、機能させてゆくためにも、各委員会と事務局とで相互連絡をとりながら運営にあたってまいります。

今年度は、RDA Japan 認定A級インストラクターの資格試験をいたします。現在、RDA Japan 認定B級インストラクターは全国に19名いて、各人が日々それぞれの現場で、安全で効果的な障害者乗馬活動に全力を尽くしております。

また2009年のシンポジウムをきっかけに、障害者乗馬活動をなさる他のグループや乗馬組織とも連携の兆しが見えてまいりました。これからの障害者乗馬の普及を鑑みると、後進の育成は逼迫の目標となっております。長きにわたり障がい者乗馬の現場で研鑽を積んでいらっしゃる方々が、A級インストラクターとなり、B級インストラクター始め今後B級インストラクターを目指すかたへの指導や育成に従事して戴くことで、若い芽を育てることと確信いたしております。同時にB級インストラクターを受験するための講習会の在り方も並行して考慮中であります。

他にも、RDA Japan のパンフレットをリニューアルし、夏過ぎには皆さまのお目に留まるよう作成の予定です。ご愛読いただいております「ガイドブック」も一部改訂いたします。「人材交流」「写真コンテスト」「ボランティア表彰」なども例年通りおこないます。ひとりでも多くの皆さまにご参加いただけるよう、PRも努めてまいります。

2011年度の主な事業は以下の通りです。

**(1) 普及・啓発事業**

- ・会報の発行
- ・ガイドブックの頒布
- ・リボンマグネットの頒布
- ・ホームページの充実と有効活用
- ・障がい者乗馬を行いたい団体・個人等への人材交流
- ・クリスマスカードの送付
- ・写真コンテスト
- ・ボランティア表彰制度
- ・ユニット会議支援
- ・ユニット認定
- ・シンポジウムの開催
- ・パンフレットの作成

**(2) 人材育成事業**

- ・講習会
- ・インストラクター資格試験
- ・インストラクター資格更新手続き

**【2011年度事業計画（案）】****（1）普及・啓発事業****① 事業名：会報「RDA Japan News」の発行**

内 容：RDA Japan とユニットの活動を広く周知し理解を求めること、ユニット同士の情報交換、およびこれから活動を始めたい方への情報提供などを目的として、会報を原則季刊で発行します。経費削減のためホームページからダウンロードできる方以外の皆さまおよび関係各所にはクロネコメール便等を用いて送ります。毎号 450 部印刷。

実施日：2011年5月1日、2011年8月1日、2011年11月1日、2012年2月1日 計4回

従事者の人数：4名

受益対象者の範囲：RDA Japan 活動支援者・団体、その他会報希望者

受益対象者の人数：およそ 450 名

支出額：110,000 円

**② 事業名：「RDA 活動のためのガイドブック」の頒布**

内 容：2005年8月に加筆改訂し、日本郵政公社様のご支援をいただいて制作した「RDA 活動のためのガイドブック」を 2011 年度も頒布します。今年度は新たな内容を盛り込んだ小冊子を作成いたします。

実施日：通年

従事者の人数：14名

受益対象者の範囲：RDA Japan 会員。その他、ガイドブック内容と RDA 活動に関心がある人

受益対象者の人数：多数

支出額：30,000 円

**③ 事業名：リボンマグネットの頒布**

内 容：「東京大崎ロータリークラブ」様が、2006 年度に RDA Japan のために制作して下さった“リボンマグネット”を 2011 年度も頒布します。一般への頒布価格は 1 枚 1,000 円。ユニットには 400 円で卸し、頒布価格との差額 600 円はユニットの活動資金として活かしてもらいます。

実施日：通年

従事者の人数：2名

受益対象者の範囲：多数

受益対象者の人数：多数

支出額：1,000 円

**④ 事業名：ホームページの充実と有効活用**

内 容：2008 年度にリニューアルしたホームページの、更なる充実を目指します。具体的には認定インストラクターや各専門家の紹介、障がい者乗馬を行いたい団体への助言、指導の受付などです。

実施日：通年

従事者の人数：3名

受益対象者の範囲：RDA Japan の活動に関心がある人

受益対象者の人数：多数

支出額：50,000 円

**⑤事業名：障がい者乗馬を行いたい団体・個人等への人材交流**

内 容：全国各地の団体・個人等を対象に障がい者乗馬活動に対する人材派遣、支援を行うことで、RDA 活動の普及・啓発とします。

実施日：通年

場 所：全国各地

従事者の人数：10名

受益対象者の範囲：RDA 活動に興味のある方、活動してみたい方

受益対象者の人数：およそ1,000名

支出額：400,000円

**⑥事業名：クリスマスカードの送付**

内 容：世界各国の関係団体および有識者などとコミュニケーションを図ることを目的に、クリスマスカードを送付します。

実施日：2011年12月

従事者の人数：2名

受益対象者の範囲：世界各国のRDA関係者

受益対象者の人数：約30通（送付数）

支出額：10,000円

**⑦事業名：RDA Japan 写真コンテスト**

内 容：日々の活動や競技会、イベントなどで記録した写真も数多くあり、また、記録の意義を超えて「馬上の笑顔の記憶」として芸術的な素晴らしい写真を公募して「RDA Japan 写真コンテスト」を開催します。

実施日：通年（審査は2012年1月ごろを予定）

従事者の人数：6名

受益対象者の範囲：障がい者乗馬活動に参加した方々

受益対象者の人数：多数

支出額：40,000円

**⑧事業名：ボランティア表彰制度**

内 容：RDA の理念に則り活動しているユニット・準ユニットを支え、貢献してきたボランティアや馬を RDA Japan が表彰します。

実施日：通年（審査は2012年1月ごろを予定）

従事者の人数：5名

受益対象者の範囲：ユニットおよび活動に参加するボランティア、馬

受益対象者の人数：多数

支出額：20,000円

**⑨事業名：ユニット会議支援**

内 容：全国各地のユニット同士の連携や情報交換、RDA Japan への問題提起や要望のまとめを目的とした会議への支援を行います。今年度は講習会に合わせて実施の予定です。

実施日：未定

場 所：未定

従事者の人数：10名

受益対象者の範囲：ユニットおよびその活動の参加者

受益対象者の人数：多数

支出額：350,000円

⑩ 事業名：ユニット認定

内 容：新規に RDA ユニットに加入を希望する団体の活動状況を視察し、ユニット認定を行う他、  
認定期間の 3 年を経過した団体に対しては継続手続きを行います。

実施日：通年

従事者の人数：15 名

受益対象者の範囲：ユニット加入希望団体

受益対象者の人数：多数

支出額：100,000 円

⑪ 事業名：シンポジウム

内 容：RDA 活動普及のためのシンポジウムを開催します。

実施日：未定

受益対象者の範囲：RDA 活動に興味のある方

受益対象者の人数：多数

支出額：100,000 円

⑫ 事業名：パンフレットの作成

内 容：RDA 活動の普及のためパンフレットを作製、配布します。

実施日：通年

従事者の人数：5 名

受益対象者の範囲：RDA 活動に興味のある方

受益対象者の人数：多数

支出額：30,000 円



**(2) 人材育成事業****① 事業名：講習会**

内 容：(1) インストラクターのための講習会 (2) 障がい者乗馬の普及のための講習会

実施日：(1) (2) 調整中

場 所：(1) 未定 (2) 岡山県福山市

従事者の人数：10名

受益対象者の範囲：講習会参加者とその指導を受ける人

受益対象者の人数：多数

支出額：500,000円

**② 事業名：インストラクター資格試験**

内 容：RDA Japan 認定「RDA インストラクター資格」取得希望者の資格試験を行います。

資格取得希望者には『ログブック』（活動記録）を提出していただき、実技、筆記、面接試験を通して、資格認定委員会が審査を行い、理事会に諮り認定します。

実施日：未定

従事者の人数：10名

受益対象者の範囲：RDA Japan 認定インストラクターになりたい人

受益対象者の人数：多数

支出額：300,000円

**② 事業名：インストラクター資格更新手続き**

内 容：RDA Japan 認定「RDA インストラクター資格」取得者の資格更新手続きを行います。『ログブック』を提出していただき、資格認定委員会が審査を行い、再認定手続きをします。

実施日：通年

従事者の人数：7名

受益対象者の範囲：RDA Japan 認定インストラクターとその指導を受ける人

受益対象者の人数：多数

支出額：10,000円

(第5号議案)

■ 2011年度 予算計画に関する件

2011年度 収支予算書(案)

(2011年4月1日～2012年3月31日)

科 目	金 額 (単位:円)			備 考
I. 収入の部				
1. 会費収入				注 1 注 2
正会員費	300,000			
賛助会費	40,000	340,000	340,000	
2. 寄付金収入				
寄付金収入	100,000			
物品による寄付	0		100,000	
3. 補助金収入				
民間助成金収入	100,000	100,000	100,000	
4. 事業収入				
(1) 啓発・普及事業				
会報の発行	0			
ガイドブックの頒布	200,000			100冊
リボンマグネット	10,000			10枚
HPの充実と有効活用	0			
人材交流、助言、指導、支援	0			
クリスマスカードの発送	0			
写真コンテスト	0			
ボランティア表彰制度	0			
ユニット会議支援	0			
ユニット認定	0			
シンポジウム	0			
パンフレットの作成	0	210,000		
(2) 人材育成事業				
講習会	260,000			
インストラクター資格試験	75,000			
インストラクター資格更新手続き	9,000	344,000	554,000	
5. 雑収入				
雑収入	0			
受取利息	1,000	1,000	1,000	
当期収入合計(a)			1,095,000	
前期繰越金収入			4,024,481	
収入合計(b)			5,119,481	

注 1 正会員 @3,000円×100名

注 2 賛助会員 @1,000円×40口

予算計画

科 目	金 額 (単位:円)			備 考
Ⅱ. 支出の部				
1. 運営支出				
会議費	50,000			
通信費	100,000			
交通費	500,000			
宿泊費	50,000			
消耗品費	30,000			
印刷費	10,000			
専門家への相談、依頼費	100,000			注 3
慶弔費	10,000			
租税公課	120,000			
運営事務謝金	240,000			注 4
諸会費	60,000			
什器備品費	0			
支払手数料	10,000	1,280,000	1,280,000	
4. 事業支出				
(1) 啓発・普及事業				
会報の発行	110,000			
ガイドブックの頒布	30,000			
リボンマグネット	1,000			
HPの充実と有効活用	50,000			
人材交流、助言、指導、支援	400,000			
クリスマスカードの発送	10,000			
写真コンテスト	40,000			
ボランティア表彰制度	20,000			
ユニット会議支援	350,000			
ユニット認定	100,000			
シンポジウム	100,000			
パンフレットの作成	30,000	1,241,000		
(2) 人材育成事業				
講習会	500,000			
インストラクター資格試験	300,000			
インストラクター資格更新手続き	10,000	810,000	2,051,000	
3. 予備費				
予備費	1,788,481	1,788,481	1,788,481	
当期支出合計(c)			5,119,481	
当期収支差額(a)-(c)			▲4,024,481	
次期繰越金収支差額(b)-(c)			0	

注 3 税理士や弁護士への相談、依頼

注 4 @20,000円×12ヶ月(運営事務補助謝金)